(=)

東三日後國祖 東三日後國祖 東三日後國祖 東洋物圧司融 では、 東洋物圧司融 では、 東京のの発

月末日までの

黄回河 成首。

聖上御親祭遊ばされず

劉桂堂軍北平潜入

附近を掠奪して潰走

滿日、

內地各地新聞販賣

辻山洋行新聞部

一方三山 〇世縣 〇四連 〇六十

三日午後專門委員會

決定を行び會商を終ることしなった立を見るに至ったが既に協定無財及び條約交越草し経

たるに至ったが既に做定網目及び條鎖交型車と飛き完成してるるので、愈々四日又は五日に本會議を開き最後一日黃國通」日本代表部が印度館の修正察を受談するに把定した結果三ヶ月餘に三百百日印會商も故に事實上

二日發國通至急報】日本代表部は二日印度側の修正案を受諾するに決定これで日

四、五日に最後的決定

荒木陸相病む

口印會商事實上成立

即時撤回は困難

けふ特別委員會開催

本向け取機百五十萬隻跳躍が異なった。大き、大き、大き、の四分の一た素を、の四分の一た素を

五に新潟、

な點い女ではない。それ

菱川大昌堂藥局

電話七八九三番

くなるさ、「年の美味などうにかして、肉親である伯母の方が、フラ 持つてゐて、エレヴエーターのほんごうに、綾子さん何の都経

大連市武藏町六六

人保田寫眞製版所

電話八六三一番

敦賀の比較 長所を持つ 、一般に に入った 副穂 観報

を終子は、上日黒の伯母の家から 他母の家事は植木殿であるが、こ の頃の不覧細で、月の内中月位し か仕事がない。子供は、三人ある が、十七になる長男が、鬼ピルの が、十七になる長男が、鬼ピルの が、十七になる長男が、鬼ピルの が、十七になる長男が、鬼ピルの が、十七になる長男が、鬼ピルの が、十七になる長男が、鬼ピルの

大連市近江町

ばら屋

一表の行動に並

八田副總裁

二年内は絶對移さめ

い筈

政總裁歸連談

消鐵重役會議

座います、何卒倍舊の御引立をお願申上ます店、常盤橋支店共に御愛顧に報ゆる念願で御本年は更により以上の努力を主とし浪速町本昨年中の御引立を厚く御禮申上ます

連著名商店

連着名商店

3 5.6

年を語る座談會

所謂危險線も

國民經濟力次第

矢野恒太氏の意見

である。事権をパスト 2

三語四六四九五四九五四十五四十五四

二日執政府前記念撮影

は、 ・ できた。 ・ できたた。 ・ できたた

非難を甘受し

人五人で強か終つば

体験で来連友

女給を傷

正道を往く

木原辯護士の聲明

群者を決する早稲田大聚野同 せん

中から神宮競技場で行はれた大学のラグビー戦は三日午後

監で引分けさなつた (衝矩中村米) 後年同大風上の一ゴールーライ、後年同大風上の一ゴールー

早大と引命

全日本ラグビー争覇戦

せしチームの方が終始有利に属上に

用を認可することは能りなられる「館使用許可名義人蘇聯整度氏のては権利者の決定せの無行場の使」と航学として既定の方針通り映映にあるので行政警察の立場とし、の意見から双方の運動を一切呼 同志社追撃し

岩井保安主任が赴旅

を申請

從業員が陳情

は低さの日教により不職の記事を してるたが、最氏側では八日まで してるたが、最氏側では八日まで してるたが、最氏側では八日まで

映樂館問題から

辯護士會紛糾せん

傾慨する木原辯護士

が、 ないでは、 ないで

鴨綠江水上

交通許可 愈よ四日から

たものちらく最後の思ひ出に四阿東子店々説小畑金一つとでアル中東子店々説小畑金一つとでアル中東子店々説小畑金一つとでアル中 公園で自殺

し艦下してるた

滿人ボ

二名慘殺

奉天小學校で

北西の風晴

鞍中勝

式大會

天子代田小殿俊衛直室において満また職の中らの松の内の四日概奉

今日の小洋相場(計学

華やかな職場風景 御用始めの満鐵廊

昭和九年の正月は例年にない決略讃きさ休日に惠まれて楽しい松の内行逃囲な奏して行く常に、歌留多に、ゴルフに、飲みに……そして五日は新年宴言で休み、六日は土曜日で七

そして五日は新年宴。前で休み、六日は土曜日で七日は日曜。

王の智能を交換する程度で仕事らしい仕事もなく午前甲には退けてそれると家路に、映識見に、麻 して頭かにも陽気なラッシュ・アワーか見せた。とからざこも今日は出動機に印を終して此内 日さわつて蛇外のサラリーマンを市中に運ぶ三號、二號、七號系の各電車は酔ひ正月、遊び正月の館 インフレ歌類、軍需器氣等々々、緊蜒の自乗、三乗に網が上にも人類が立つた昭和九年の仕事の第一

「快船、温暖――」の日は各官職満襲を始め市中各銀行、會戦、徹底の御用始め、満洲智

躍る満洲景氣明朗色

に惠まれ

疑問視される

た、皆思ひく一に室から室へさ「連れ歩く様は金魚綵でも暖くやう「始め風散の一つでわ地で配真一同なごやかな鍵を揃へ」で、今日な時にさ着腕つて廊下を「たちにひやかされて細胞腫の懸少もごうやら確いだ心」で懸る、人目をひくのは婦人観真「今日だけは臨島田で細皺の御用始めは昨年秋以来の吹」「明けまして御自出たう」を云つ「平生洋版だかり着て満鍛の御用始めは昨年秋以来の吹」「明けまして御自出たう」を云つ「平生洋版だかり着て

せの係続三週間のほど

目に明大 活躍 會第二日(三 第九回全國學

長氏は營業認可出願

かる地で上京 全種 最低の四十七枝九の新記の ロと三種はに堂々優勝し

スピード

家出人搜查願

職中共にフォワードに見るべきと合は去年の後職戦である、戦中、 パックに球は渡らず僅かに観中性

谷

地名産

极

of the Taste Joy

7

" is

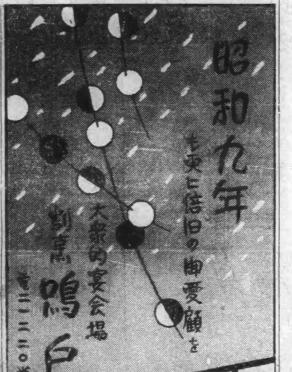
ター

・七五

美味、榮養、







電連 話市員

二西二通 敏 四九八 七番 同之行

中で年をさり、下願でお継承を 三十一日に東京かたつて汽車の 者やいである 關東廳の

発撃一鳴北島に昭和

新

支店開設後の第二年か無事に越早させて頂きました事は大力皆様の御愛職並に伽厚情の賜さ私始め店賃一同感敵さ

して皆様の御期待に副ひまて横親切、丁寧、迅速をモツ

一個の針でも同用命を仰付け下さいま

御様であるが、近く米國飛行家パル郷後の帰國の観音振りは一般注目の観音振りは一般注目の 飛行計畫 紐育莫斯科問

蓄 書 器 輸出入商

機嫌から

末松子未亡人

半月毎に御紹介致してゐます 弊店はパリスモードの趨向を

各

國酒類

・食料品

通

9

店

うらる丸船客門司特 1大連入港の

お正月の陡衣ごお帽

向節

天気予報

古例吳陽子は明初場。

新春の御買物は 營業時間變更

浪華洋行へ

前門田勢午前八時半寺午後九時を營業仕候一期四時等午前八時半寺午後五時を營業仕候

取の下加茂スター の第一回試演映を初

神

地二郎、阪東 映画界入り

遠

た、水晶のやうな機川の水で

京の女は

観音様のやうな美

とい女の、御

天

校

長

性は、観光な勢で叫がながら、 を命の物の割か続つた

「そりや、こつちで云ふこさだ。死にそこない奴が!」

度云つて見

『いづれな見ても山家育ち細れてぬる群衆を見避した

校下の地獄大夫は

浜蓋謨製造會型

靖安軍司令

井

重

郎

州修

のさ云つては

映書興行

答したさ云ふ、あの連
駅大夫ならで、よくそんな白々しいで、よくそんな白々しいで、まずの一体様と問 **していていまないとなっています。** 一これは配合い、喧嘩なら三度 「手前こそ、高領の里の地獄

第1なを足な呼び第一週は例年にな 本質に客足な呼び第一週は例年にな 野子と歌歌したで庭に論を1つり 代戦「丹下左艦」を以て依然早熟 は7次で大橋

なってくれさ云ふ

奉

段

保 日本生命保險株式會社 居本生命保險株式會社

高 · 機材料 電話六七四九番 · 大連市西道三五 · 大連市西道三五

連 電路二十二年 大連市連鎖衝嶺小路 二二五三番

大

定

乃 江

大連市

連

うるさげに際する方に限なった一人の 謹 賀 新 年

(可認物便事種三第)

から GID MAR PM

男、二人の論事に割つて入つた。

長 氏

亨

(2)

團

名

滿鐵弘報係製作

第二の互弾!開き

菊池寬原作 - 鈴木重吉

俊

にきた伊青そむて あ所・藤光しせの すべま大のて返映

戦 左大 咆哮をデア 時しつく爆進して來るII タ氣!おく傳次郎の左膜 アイズム!蒼白い感情! のニヒリズム!グロテス たいら飛むする いでき事を成し いでき事を成し でき事を成し スク

不忘原作•大每東日連載

愉れの飲た。 彦幹田長作原

療大輔監督 式オー 演主

延午十二時まで御入場の大 特に 二十二時まで御入場の大 例·日活館 前週連日滿員厚く御禮 早朝興 八様に限り電館吉例早朝開 いたします。

丸市の戀』子格鳥千 ♦?か畵映なんどはと♦

切封館樂映りよ日五

切封日近

聲發全社ユ

煙血のスプルア

書名二い高判評 塔 険付受給配の鮮沸全 塔 険 胃がり ・丸市の

開映五上 旧 對 切

協

和

倫当

定評あるコンビの異色篇! 首を賣る男と首を買ふ女、 淡路千夜子·歌川八重子助演 嵐 寬壽 郎 主演

原作金子洋文・雑誌キング所載 並木鏡太郎監督

格子鳥

一才のJ男時關・夫彌美月、



演主ドイロ・ドルロ 篇笑爆大ひ笑初 劇喜大篇長なか朝もてともてと 心用のゴアてつのんなのい白面 八全



四日の特産市場初立會

◆・競小の無賊な除いては國内の 大部分が平定され、政治に、經 大部分が平定され、政治に、經 派に卒権の五低が置々されて連

◆…新春筆を新

市場電報 (四日) (四日)

西

安

女

同

大阪棉花 大阪棉花

谷商會を統一

大豆低落 今定期前場《単位終) 今定期前場《単位終) 今度期前場。単位終) 知近112章112章1129011390 出來高 五百七十九萬國 分現物前場。単位終) 銀對金級對洋企到洋 九時1134011242 1125011242 十一時1134011242 201742 十一時1134011242 11252 11252 11252 11252 11252 11252 11252 11252 11252 11252

況回思

北東定期の初立會に於ける新南は北東定期の初立會に於ける新南は二五品は定期、延共保合、新東は二五品は定期、延共保合、新東は二十銭安、織新十銭高、大新向事。

幣對金(現物 110°110 110°110

西

安

煤

鑛

公

司

カフェー

安

兵

西

安饒

石 建 設 田 上 利 木 政

會長 長 澤 紀 代 司

街畵映の春新 を 云 5 日

城多

西安派出所 然 出所

西

長 安

大山健二 ングコング遂に太平洋横断ニッポンは大變な懸ぎです 那監督作品··

敢て若き女 一卷に唄はれてゐる ファン諸嬢に ·蒲田特作文藝·

古 衛 人 版ドンウサ・ルーオ 第社入夫敏林羅村中優名 演主回 坂尾高坂林

上田東 橋榮 好長 左 左 大 大 工 出 東 古 郎 郎 市 郎 助演· 品作督監網原三泰島冬

●特別養助出演● 語の鑑賞を迫る を迫る

五品初立會 相場は嵐の前の靜けさ 日初立館は梅外 品上業等の懐潔に好感とた抗機さて合数銀塊型 て人無ます~~酸化し、鉄栗は糖の気の大力・高、組 会様場より一周廿五銭高さ上版れ物二分一高、組 会様場より一周廿五銭高さ上版れ物二分一高。 イ 会り、高値は一周六十五銭高の月銀塊八分七高 て寄り、高値は一周六十五銭高の月銀塊八分七高 て寄り、高値に配進し、顔内活波を写しば金保合容。本の新高値に配進し、顔内活波を写しば金保合容。本の新高値に配進し、顔内活波を写しば金保合容。本の新高値に配進し、顔内活波を写した。

本 (保合) 東坂前期 大十一国七十段 水阪短期 六十一国七十段 水阪短期 六十一国七十段 水阪短期 六十一国七十段 水阪短期 六十一国七十段 水阪短期 大東東東南東 大東 山高、米日為替十二山高、神戸日山高、米日為替十二山高、神戸日山高、米日為替十二山高、神戸日山高、米日為替十二山高、神戸日山高、米日為替十二山高、神戸日山高、大洋九六元五二五、大洋九六元五二五、大洋九六元六〇、上流水百十四四、五十段高に上放れ商內沽況をとした。

威末不勢を移し

各。品。低。落

奥地相場 (奉天) (奉天)

金 三八二枚 三三六字(三位 日)

5票市場爆發

昂騰

大正十五年來の新高値

Elle

合

不解 滴

安 辨